

令和 2年 3月 1日

地区連盟  
理事  
事務局長 様

栃木県空手道連盟  
会長 渡辺 眞幸  
(公印省略)

## 第39回 栃木県空手道少年錬成大会について

栃木県空手道連盟の運営につきましては、日頃より特段のご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、標記の事につきまして別紙実施要項の通り、第39回栃木県空手道少年錬成大会を開催致しますので、所定の出場申込書を取りまとめの上 3月21日(土)までに出場費の振り込みと合わせて申し込みされますようご案内いたします。

(各地区連盟の締切日は、各地区連盟にてお任せいたしますが3/21は厳守願います。)

なお、申込締切期日以降はいかなる理由があっても受付致しませんので申し添えます。

※今大会より誤字脱字を防ぐためメールによる申込みでお願い致します。  
申込み用ファイルのご希望の方は栃木県空手道連盟ホームページよりダウンロードして下さい。

記

1. 日 時 : 令和 2 年 5 月 4 日(月) 午前 9:00 ~ 午後 4:00
2. 会 場 : 栃木県総合運動公園武道館
3. 申込先 : 必ず各地区連盟にてとりまとめの上、下記へお願いします。

### <錬成大会申請書送付先>

栃木県空手道連盟 少年部長  
〒327-0843  
佐野市堀米町3240-2  
高橋 一正 宛  
TEL 080-4113-4154  
E-mail k.takahashi@seiyukaikarate.com

### <出場費振込み先>

足利銀行 佐野支店  
店番号 130  
普通預金 5092792  
栃木県空手道連盟少年部 部長 高橋 一正

\* 貴連盟傘下団体・会員に必ず通知されるようお願いいたします。

# 第39回 栃木県空手道少年錬成大会

兼

第20回 全日本少年少女空手道選手権大会県予選会

第9回 関東少年少女空手道選手権大会県予選会

1. 日 時 : 令和2年5月4日(月) 午前 9:00 ~ 午後 4:00
2. 会 場 : 栃木県総合運動公園武道館
3. 主 催 : 栃木県空手道連盟
4. 後 援 : 栃木県 ・ 栃木県教育委員会 ・ 栃木県体育協会 ・ 下野新聞社  
栃木テレビ
5. 協 賛 : (公財)全日本空手道連盟 ・ (公財)全日本空手道連盟関東地区協議会
6. 種目・種別 : 下記の区分によることとし、すべて競技方式とする。

種 目	種 別					
男子個人形	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年
女子個人形	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年
男子個人組手	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年
女子個人組手	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年

## 7. 競技方法

### (1)形競技

形競技は学年別で行い、得点方式とする

・各審判員の技術点・競技点それぞれの点数5.0～10.0 の間で採点。

・参加人数により、グループ数を決定。1グループあたりの人数は、6～12人。

各グループの上位4人が次のラウンドに進出する。

#### ・【出場人数が25人以上の場合】

ROUND1 は基本形、ROUND2 は基本形、準決勝以降は基本形及び、全空連第1指定形  
第2指定形とする。

#### ・【出場人数が11～24人の場合】

ROUND1 は基本形、準決勝以降は基本形及び、全空連第1指定形・第2指定形とする。

#### ・【出場人数が4～10名の場合】

ROUND1 は基本形、メダルマッチは基本形及び、全空連第1指定形・第2指定形とする。

・同点による再演武については、その回戦の規定のなかで行い、使用した形と同様でも構わない。

(3) 組手競技

ア) 競技については全日本空手道連盟(JKF)競技規定、審判規定による他、栃木県空手道連盟審判部申し合わせ事項による。

イ) 競技時間・勝敗は1分30秒フルタイム、6ポイント差勝負とし、競技終了時に得点の多い選手を勝ちとする。競技終了時に同点で「先取」がない場合は「判定」により勝敗を決する。反則・棄権・失格については、競技規定に準じて判断をする。

ウ) 組手競技出場選手は拳サポーター・メンホー・ボディプロテクター・シンガード・インステップガード・ファールカップ(男子のみ)を装着する事とする。

また、競技開始時に所定の安全具を装着していない選手は失格とする。

拳サポーターは、赤青の全空連認定品のみとする。(リバーシブル・ソフトタイプ可)

**※ シンガード・インステップガードは装着を義務とします。**

**尚、装着されていない選手は出場出来ません。**

(4) 全少・関少の本大会出場者は、県予選会の上位からこれを採用し選手を選出する。その人数は、本大会主催者側が指定する数とする。

8. 出場資格 : (1) 出場選手については、栃空連会員であり、全空連会員である事。  
(栃空連・全空連の会員が絶対条件ですので、必ず会員登録を済ませて下さい。)

(2) 競技が可能な健康体であること。

9. 出場費 : (1) 選手1名2,500円とする。(昼食は含まれません)  
(栃木国体の支援金として、500円の負担が含まれています。)  
尚、これは国体終了までの暫定処置とします。

(2) 本大会出場に要する経費は、選手または団体負担とする。

10. 出場申込 : 出場費を各地区連盟事務局に振込み、申込みをする事とする。  
期限後の申込については如何なる理由があろうともこれを認めない。  
また、申込後の選手変更はできないものとし、種目・種別の出場申込みに誤りがあった場合は失格とする。

11. 表彰 : 種目上位3名に賞状、賞品、8名までに賞状を授与する。  
但し、出場者数が16名未満の場合は、上位5名までとする。

12. 出場制限 : 小学生は選手1名につき1種目のみ出場とし、重複出場は認めない。

13. 申込先 : 所属する地区連盟 事務局 まで  
(地区連盟が一括して大会事務局へ申込ます。)

**※ 必ず、栃木県空手道連盟及び、全日本空手道連盟の会員登録を行って下さい。**

14. その他 :

- (1) 定められた競技方法によって適正に実施された競技中の事故及び競技中以外の事故については、主催者はその責任を負わない。
- (2) 参加にあたっては親権者(父兄)同伴の事。
- (3) 申し込みは、4月以降の新学年にてお申し込み下さい。

# 実施要項細則

## 1. 用語の意義

- (1)種 別 競技開催日における新学年をいう。
- (2)予 選 形・自由組手競技について、4人残し準決勝  
決勝戦以外の全競技をいう。
  
- (3)基本形 「平安・ピンアン」及び「ゲキサイ」の呼称を用いる形全てをいう。
- (4)指定形 全日本空手道連盟の定める「第一指定形 第二指定形」とする。

## 2. 服 装

- (1) 出場選手は清潔な空手着を着用することとし、会派名・道場名の入った空手着の着用はこれを認めない。
- (2) 各地区連盟ごとに官製はがき大の統一したマークを使用し、形・自由組手競技出場選手左胸部に縫い付ける事とする。

## 3. ゼッケン

背部にゼッケンを付けることとし、ゼッケンは開催者より配布し各自でナンバーを記入する。ゼッケンナンバーについては別途通知する。

## 4. 安全具等

- (1) ニューメンホー・拳サポーター・ボディプロテクター・シンガード・インステップガード  
ファールカップの安全具は出場選手が用意すること。

## 5. 出場申込

出場者が義務教育課程にある未成年者であるため、出場申込にあたっては保護者(親権者)が実施要項を了承し出場を承認の上申込すること。

## 6. 失格要件

会場使用に関する規則違反があった場合、または主催者の指示に従わない場合及び主催者が競技運営上支障があると認めた場合は失格とし、事後の出場を認めない。

## 7. その他

出場選手にかかる安全具・昼食は主催者側では用意をしない。  
また、会場内靴入れは使用できませんので、靴入れは各自で準備すること。